



西川中だより

第 113 号

令和 2 年 6 月 25 日

西川町立西川中学校

校長 齊藤 晃子

部活動引継式

～新たな決意と後輩に託す思い～

学校再開後に 1 年生も加入し再スタートを切った部活動ですが、県中学校総合体育大会、西村山中学校総合体育大会、全日本吹奏楽コンクール村山地区大会の中止を受けて、西川中学校では 6 月 12 日に部活動引継式を行いました。3 年生の保護者にご案内し開催したところです。

生徒会長渋谷竜聖さんの挨拶の後、3 年生は部ごとに登壇し、これまでどのような気持ちで部活動に取り組んできたのか、部活動を引き継ぐ後輩にどんなことを伝えたいのか、これからの自分の生活の目標は何か等について、一人一人が自分の言葉で発表しました。

続いて吹奏楽部のミニ演奏会では、「春の道を歩こう」等部員全員の合奏の他、3 年生だけの合奏も行われました。また、すべての部のこれまでの活動がわかる写真や動画を視聴し、全員で 3 年生の部活動の足跡を振り返りました。最後に、後輩を代表して、2 年生の古沢颯汰さんが 3 年生への感謝の言葉とこれから 3 年生の思いを引き継いでいく決意の言葉を述べました。3 年生は自分が決めた新たな目標に向かって、一人一人が歩み出しています。



後輩へ示す

前進への決意



先輩へ伝える感謝の気持ち



部活動集大成 今できることを精一杯！



大きな大会がなくなっても、部活動の締めくくりとして有終の美を飾るべく、西川中3年生は1,2年生とともに部活動に取り組んできました。6月12日の部活動引継会後は、学習に気持ちを切り替えて放課後学習会に参加している生徒もいます。最後の他校との交流に向けて、懸命に部活動に取り組んでいる生徒もいます。一人一人がこれからの自分の活躍の場を見定めて、今できることを精一杯行っています。

西川小計画委員会・西川中生徒会合同会議～小中交流あいさつ運動～



あいさつ運動最終日に振り返りを行う計画委員・生徒会執行部

西川小計画委員会と西川中生徒会は、5月28日に合同会議をもち、西川小中のあいさつ運動やボランティア活動について話し合いを行いました。

小中交流あいさつ運動は6月と10月に年2回行うこと、ボランティア活動は、小中が協力し通年でアルミ缶回収を行い、車椅子寄贈をめざすことなどが話し合われました。

小中交流あいさつ運動の第1回目は、6月2日～4日まで西川小学校で行われました。生徒会執行部、計画委員が中心となって、登校する小学校児童と元気なあいさつを交わしました。これからも相手に気持ちが伝わるようなあいさつをめざして、西川小中で取り組んでいきます。